



教室環境が
乱れていると...

日々の生活が
乱れてくる

子どもたちの
心が
荒れてくる

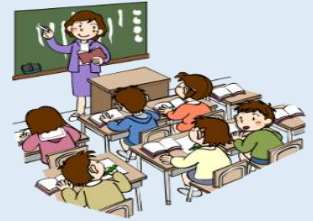
学習に集中
しにくくなる

こうならないためには...

子どもたちと「信頼関係」を築きましょう。

そのための「一つの方策」は...

「学級のルールを明確にした上で、適切にほめること、しかること!」



ほめること

表裏一体

しかる(注意する)こと

- ・子どもの好ましい行動をその都度ほめる。
- ・少しでも改善したらすぐにほめる。

- ・好ましくない行動をしたら、感情的にならずにしかる(注意する)。

名前を呼んで、具体的に、簡潔にほめること!

名前を呼んだ後には、「あなたの頑張りをしているよメッセージ」を伝えましょう!



しかる(注意する)ときのルールを明確に伝えること!

しかって(注意して)終わるのではなく、「～するといいよ!」など、肯定的なアドバイスを行うこと!

過度な注意は望ましくない作用をもたらします!

しかられた(注意された)ことを直そうとした姿はいち早く見つけ、すぐにほめること! → よいことを強化

例えば...
・好ましくない行動を見つからないように行う。
・しかられる(注意される)ことに慣れてしまう。など

先生は私たちのことをいつも見ている!

安心感

信頼関係の深まり

適切にほめられること、しかられる(注意される)ことで、子どもたちが前向きになることが大切です!

